



秋川牧園

株主通信 冬号

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
さて、当社第44期第2四半期連結累計期間の事業の状況につきまして、
ご報告申し上げます。



代表取締役社長

秋川 正

Q 上半期までの連結業績についてお聞かせください。

上半期の売上高は、対前年比4.3%と引き続き拡大することができました。昨年秋から値上げを実行してきたため、その影響が懸念されましたが、特に冷凍加工食品の販売が好調に推移しました。一方、直販事業は5.1%の伸びではありますが、コロナによる需要増要因がなくなる中で伸び率が鈍化傾向にあり、会員拡大の強化が必要と認識しています。



▲自社敷地内で冷凍食品を製造しています

損益面では、昨年から既に高騰していた飼料価格ですが、この上半期はさらに大幅な上昇を続けたため、大きなマイナス要因となりました。しかしながら、畜産業界には価格高騰時に備えた飼料価格安定基金という仕組みがあり、そこからの補填金収入が計画以上に確保できたこともあり、利益は当初予想を上回る結果となりました。物価高騰の影響は、エネルギー、包材、雛など広範囲かつ長期化していますので、消費者心理の動向を睨みつつ、追加の値上げを適切に実行していく必要があると考えています。

Q 上半期の取り組みのトピックスをお聞かせください。

当社では「新たな成長期の創出」をテーマとした中期計画にそって、上半期も様々な課題に積極的に取り組みました。ブランド力の強化に向けては、定番冷凍食品のリニューアルプロジェクト、秋川牧園の本の出版、地元山口県でのテレビコマーシャルの放映開始、秋川ビールの開発などに新たに取り組み、そのことをSNS等で情報発信することでファンの拡大につなげていきました。特に秋川牧園のインスタグラムのフォロワー数は順調に増加しており、これらブランド強化の取り組みが、前記の冷凍食品の販売拡大にも貢献しているものと分析しています。



▲自社栽培ホップと山口県産大麦使用のビール

決算のポイント

冷凍加工食品及び直販事業の販売が好調に推移し売上高は増加。飼料価格の値上がりや間接部門の販売費及び一般管理費の増加により減益に。

業績ハイライト

	第41期 ('19.4~'19.9)	第42期 ('20.4~'20.9)	第43期 ('21.4~'21.9)	第44期 ('22.4~'22.9)
売上高 (百万円)	2,719	3,188	3,200	3,338
営業利益 (百万円)	△23	135	43	△23
経常利益 (百万円)	△6	145	91	34
四半期純利益 (百万円)	△10	89	63	16
1株当たり四半期純利益 (円)	△2.58	21.44	15.35	3.85
総資産 (百万円)	4,915	5,244	5,439	5,485
純資産 (百万円)	1,653	1,846	1,982	1,982



現在の経営環境と今後の経営方針をどのように考えていますか？

コロナからウクライナ情勢、そして急激に進んだ円安と物価高騰と、経営環境は以前にも増して不安定なものとなっています。物価高騰は家計を直撃しますので、消費者心理の冷え込みが懸念されます。その一方で、日本の人口減少が本格化する中で円安をテコとした雇用の増加が進むと、人手不足が一気に大問題となるリスクにも注意が必要です。

当社ではこの間進めてきたブランド戦略をさらに推進していく方針です。FARMとしての進化を続け、その魅力を上手に伝えることで「ファンの拡大」を実現していきます。そして、持続的に成長をしていき、そこから生まれるスケールメリットを、さらに秋川牧園の魅力を高めることに投資していく循環をつくっていきたいと考えています。ただし、高い目標を達成する鍵は「人」にあります。今後は人材戦略がより重要性を増す局面に入っていくものと認識しています。日々がんばる社員にとっての秋川牧園で働くことの魅力、秋川牧園の採用におけるブランド力の向上にも取り組んでいきたいと思ひます。

「はじめての農園セット」のご案内

秋川牧園では、自社で生産した鶏肉を中心に「精肉・たまご・自社加工の冷凍食品・野菜・牛乳・乳製品」などをご家庭にお届けする会員販売を行っております。ご入会前に、商品をお試しいただけるお得なセットをご案内しております。詳しい内容は秋川牧園ウェブサイトアクセスいただくか、右記のQRコードよりアクセスください。



はじめての農園セットお申し込みはこちら▲

同封しております「あきかわさんの秋だより」は、会員様を中心とした消費者のみならず配布しておりますが、株主のみならず秋川牧園のことを知っていただければと思ひ、同封させていただきました。お楽しみいただければ幸いです。

会社の概況 (2022年9月30日現在)

本社所在地 山口県山口市仁保下郷10317番地
設立 1979年5月25日
資本金 7億1千4百15万円
従業員 226名(グループ合計 290名)
臨時社員及びパート社員を除く
上場証券取引所 東京証券取引所スタンダード市場

事業所

本社及び工場 山口県山口市仁保下郷10317番地
大阪事業所 大阪府茨木市太田1-1-25

役員

代表取締役会長 秋川 實
代表取締役社長 秋川 正
取締役 田村 次郎
社外取締役 内田 恭彦
常勤監査役 徳光 隆司
社外監査役 江藤 龍夫
社外監査役 宇佐美 理世